

ジュンブライドの季節！花嫁以外にも“花冠”（花かんむり）が人気？！ オンラインストアで販売される花冠の数が3.2倍に！！ 花冠が人気の理由とは？

最短2分でオンラインストアが開設できるサービス「STORES.jp」を運営している株式会社ブラケット（本社：東京都渋谷区、代表取締役兼CEO：光本 勇介）は、STORES.jpのストアで販売されているアイテムのトレンドを調査したところ、特に「花冠」（花かんむり）のアイテム数に増加が見られましたのでご報告致します。



STORES.jpのストアで販売される花冠の数が3.2倍に！

「STORES.jp」（ストアーズ・ドット・ジーピー）とは、誰でも簡単に最短2分で無料で自分のオンラインストアを開設できるサービスで、現在約10万店のストアが開設されています。

STORES.jpでは、定期的に、登録アイテムのトレンドを調査しております。その中で、STORES.jpで開設されたストアの中での「花冠」のアイテムのうち、直近6ヶ月（2013年11月27日～2014年5月26日）にアイテム登録された数が、前6ヶ月（2013年5月27日～2013年11月26日）の同数と比べて、約3.2倍に増加していることが分かりました。

「花冠」とは、その名の通り「花でつくった冠」を指し、生花で作られたものやプリザーブドフラワー、フェイクフラワーで作られたものなど様々な種類があります。



花冠が人気の理由とは？

花冠のアイテム登録数が増えている背景には、大ぶりのヘアアクセサリ「ヘッドドレス」が女性の間で人気を呼んでいるトレンドの流れで、大ぶりのものが多く目立つ「花冠」も注目を浴びているということが予想されます。

もうすぐ6月、ジュンブライド。「花冠」と聞くとウエディングドレスを着た花嫁さんを思い浮かべる方も多いと思いますが、その歴史は古く、古代ギリシャでも花嫁や花婿が花冠をつけたと言われていました。また、ウエディングブーケのルーツが花冠とも言われています。

最近では、海外セレブの影響で音楽フェスに花冠を付けて参加したり、ハンドメイドブームを背景に自分で花冠を手作りにイベント時に付けたり、子どもの記念日に子どもに付けて記念撮影をしたり、花冠をよりカジュアルに身につけて楽しむというシーンが増えているようです。



次ページでは、花冠を販売しているストアさんをご紹介させていただきます！

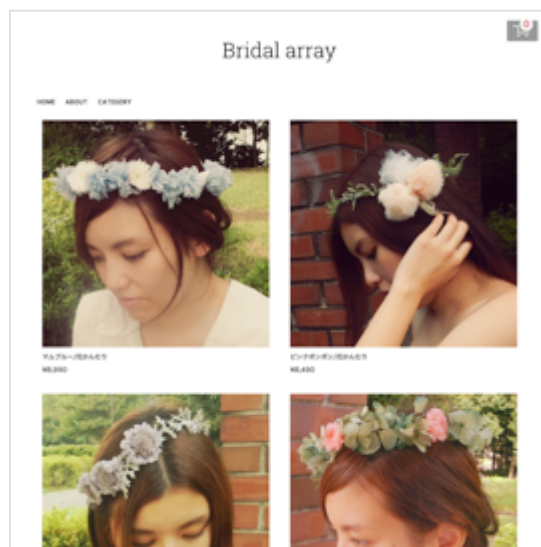
【本件に関するお問い合わせ先】：株式会社 ブラケット PR担当 千田 絵美(Emi SENDA)
mobile: 090-9509-0757 senda@bracket.co.jp
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-20-15-2F Tel: (03) 6455-1371 Fax: (03) 6455-1372

花冠を販売しているSTORES.jpのストアをご紹介します！

■Bridal array

<https://bridalararray.stores.jp/>

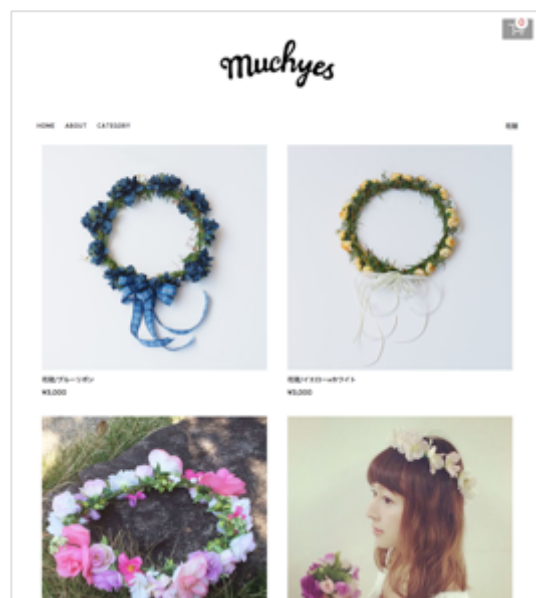
Bridal array(ブライダルアレイ)は、プリザーブドフラワーの花冠や、海外で買い付けた小物類を扱うウェディングアクセサリー・小物類のセレクトショップです。花冠や小物に使用しているお花は生花を特殊加工した“プリザーブドフラワー”を使用。世界に1つとして同じモノが無い生花のため、同じアイテムであっても表情がそれぞれ異なってきます。生花ならではの繊細な表情や味わいを活かしデザインしたアイテムは、ホワイトドレスにとよく映えます。



■muchyes

<https://muchyes.stores.jp/>

muchyes(マツチェス)は、ハンドメイドや、セレクトしたアクセサリーを販売しています。大ぶりのお花が付いた花冠のほかにも、控えめな小花を用いた花冠などが、お手頃価格で並びます。また、オーダーメイドにも対応。色味やボリュームのイメージ画像、希望の直径サイズをストア側に伝えると、それに沿った花冠を作ってくれます。



最短2分で自分のオンラインストアが作れるSTORES.jpでできること

- ①最短2分で簡単にオンラインストアが作れます
- ②デザイン知識も不要！簡単にオンラインストアのデザインができます
- ③決済機能など、必要な機能はすべて実装済み
- ④無料でオンラインストアが作れます！プレミアム会員様は月額費用980円



【本件に関するお問い合わせ先】：株式会社 ブラケット PR担当 千田 絵美(Emi SENDA)

mobile: 090-9509-0757

senda@bracket.co.jp

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-20-15-2F

Tel: (03) 6455-1371

Fax: (03) 6455-1372